



ステータスと設定

この章では、システムの管理について説明します。次の項について取り上げます。

- クラスタ ノード
- ハードウェア ステータス
- ネットワークの設定
- インストールされているソフトウェア
- システム ステータス
- IP 設定

クラスタ ノード

クラスタ内のノードに関する情報を表示するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[表示 (Show)] > [クラスタ (Cluster)] に移動します。

[クラスタノード (Cluster Nodes)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [クラスタノード (Cluster Nodes)] ウィンドウの各フィールドの説明については、表 3-1 を参照してください。

表 3-1 クラスタ ノードのフィールド説明

フィールド	説明
[ホスト名 (Hostname)]	サーバの完全ホスト名を表示します。
[IP アドレス (IP Address)]	サーバの IP アドレスを表示します。
[エイリアス (Alias)]	サーバのエイリアス名を表示します (定義されている場合)。
[ノードのタイプ (Type of Node)]	サーバがパブリッシャ ノードかサブスクリバ ノードかを示します。

ハードウェア ステータス

ハードウェア ステータスを表示するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[表示 (Show)] > [ハードウェア (Hardware)] に移動します。

[ハードウェアステータス (Hardware Status)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ハードウェアステータス (Hardware Status)] ウィンドウの各フィールドの説明については、表 3-2 を参照します。

表 3-2 ハードウェアのステータスのフィールド説明

フィールド	説明
[プラットフォームタイプ (Platform Type)]	プラットフォーム サーバのモデル ID を表示します。
[プロセッサ速度 (Processor Speed)]	プロセッサの速度を表示します。
[CPU タイプ (CPU Type)]	プラットフォーム サーバのプロセッサ タイプを表示します。
[メモリ (Memory)]	メモリの総量を MB 単位で表示します。
[オブジェクト ID (Object ID)]	オブジェクト ID を表示します。
[OS バージョン (OS Version)]	オペレーティング システムのバージョンを表示します。
[RAID の詳細 (RAID Details)]	RAID ドライブの詳細を表示します。コントローラ、論理ドライブ、および物理デバイスの情報が含まれています。

ネットワークの設定

表示されるネットワーク ステータス情報は、Network Fault Tolerance (NFT; ネットワーク耐障害性) が有効になっているかどうかによって異なります。ネットワーク耐障害性が有効になっている場合、イーサネット ポート 0 に障害が発生すると、イーサネット ポート 1 が自動的にネットワーク通信を引き継ぎます。ネットワーク耐障害性が有効になっている場合は、イーサネット 0、イーサネット 1、および Bond 0 というネットワーク ポートのネットワーク ステータス情報が表示されます。ネットワーク耐障害性が有効になっていない場合は、イーサネット 0 のステータス情報だけが表示されます。

ネットワーク ステータスを表示するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[表示 (Show)] > [ネットワーク (Network)] に移動します。

[ネットワークの設定 (Network Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ネットワークの設定 (Network Configuration)] ウィンドウの各フィールドの説明については、表 3-3 を参照します。

表 3-3 [ネットワークの設定 (Network Configuration)] のフィールド説明

フィールド	説明
[イーサネットの詳細 (Ethernet Details)]	
[DHCP]	イーサネット ポート 0 について、DHCP が有効になっているかどうかを示します。
[ステータス (Status)]	イーサネット ポート 0 および 1 について、ポートがアップ状態であるかダウン状態であるかを示します。
[IP アドレス (IP Address)]	イーサネット ポート 0 (および、ネットワーク耐障害性 (NFT) が有効になっている場合はイーサネット ポート 1) の IP アドレスを表示します。
[IP マスク (IP Mask)]	イーサネット ポート 0 (および、NFT が有効になっている場合はイーサネット ポート 1) の IP マスクを表示します。
[リンク検出済 (Link Detected)]	アクティブなリンクがあるかどうかを示します。
[キューの長さ (Queue Length)]	キューの長さを表示します。
[MTU]	最大伝送ユニットを表示します。
[MAC アドレス (MAC Address)]	ポートのハードウェアアドレスを表示します。
受信済み統計用フィールド (RX)	受信済みのバイト、パケット、およびエラーについて、廃棄とオーバーランの統計とともに情報を表示します。
送信済み統計用フィールド (TX)	送信済みのバイト、パケット、およびエラーについて、廃棄、キャリア、およびコリジョンの統計とともに情報を表示します。

表 3-3 [ネットワークの設定 (Network Configuration)] のフィールド説明 (続き)

フィールド	説明
[DNS の詳細 (DNS Details)]	
[プライマリ (Primary)]	プライマリ ドメイン ネーム サーバの IP アドレスを表示します。
[セカンダリ (Secondary)]	セカンダリ ドメイン ネーム サーバの IP アドレスを表示します。
[オプション (Options)]	設定されている DNS オプションを表示します。
[ドメイン (Domain)]	サーバのドメインを表示します。
[ゲートウェイ (Gateway)]	イーサネット ポート 0 上のネットワーク ゲートウェイの IP アドレスを表示します。

インストールされているソフトウェア

ソフトウェア バージョンおよびインストールされているソフトウェア オプションを表示するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[表示 (Show)] > [ソフトウェア (Software)] に移動します。

[ソフトウェアパッケージ (Software Packages)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ソフトウェアパッケージ (Software Packages)] ウィンドウの各フィールドの説明については、表 3-4 を参照してください。

表 3-4 [ソフトウェアパッケージ (Software Packages)] のフィールド説明

フィールド	説明
[パーティションのバージョン (Partition Versions)]	アクティブなパーティションおよび非アクティブなパーティションで動作しているソフトウェア バージョンを表示します。
[インストールされているアクティブなソフトウェアオプションのバージョン (Active Version Installed Software Options)]	アクティブなバージョンにインストールされているソフトウェア オプション (ロケールやダイヤル プランなど) のバージョンを表示します。
[インストールされているアクティブでないソフトウェアオプションのバージョン (Inactive Version Installed Software Options)]	非アクティブなバージョンにインストールされているソフトウェア オプション (ロケールやダイヤル プランなど) のバージョンを表示します。

システムステータス

システムステータスを表示するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications Operating System Administration)] ウィンドウで、[表示 (Show)] > [システム (System)] に移動します。

[システムステータス (System Status)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [システムステータス (System Status)] ウィンドウの各フィールドの説明については、表 3-5 を参照します。

表 3-5 [システムステータス (System Status)] のフィールド説明

フィールド	説明
[ホスト名 (Host Name)]	Cisco Unified Communications オペレーティング システムがインストールされている Cisco MCS ホストの名前を表示します。
[日付 (Date)]	オペレーティング システムのインストール時に指定された大陸と地域に基づいて、日時を表示します。
[タイムゾーン (Time Zone)]	インストール時に選択されたタイムゾーンを表示します。
[ロケール (Locale)]	オペレーティング システムのインストール時に選択された言語を表示します。
[製品バージョン (Product Version)]	オペレーティング システムのバージョンを表示します。
[プラットフォームバージョン (Platform Version)]	プラットフォームのバージョンを表示します。
[アップタイム (Uptime)]	システムの動作期間に関する情報を表示します。
[CPU]	CPU の処理能力のうち、アイドル状態になっている割合、システム プロセスの実行に使用されている割合、およびユーザ プロセスの実行に使用されている割合を表示します(% 単位)。
[メモリ (Memory)]	メモリの使用状況について情報を表示します。メモリの総量、空き容量、および使用量が KB 単位で示されます。
[ディスク (Disk)] の [active]	アクティブなディスクについて、ディスク スペースの総量、空き容量、および使用量を表示します。
[ディスク (Disk)] の [inactive]	アクティブでないディスクについて、ディスク スペースの総量、空き容量、および使用量を表示します。
[ディスク (Disk)] の [logging]	ディスクのログギングに使用されるディスク スペースについて、総量、空き容量、および使用量を表示します。

IP 設定

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウを使用すると、システムが使用可能な登録済みポートのリストを表示できます。[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウには、次の情報が含まれています。

- [アプリケーション (Application)]
- [プロトコル (Protocol)]
- [ポート番号 (Port Number)]
- [タイプ (Type)]
- [変換済みポート (Translated Port)]
- [ステータス (Status)]
- [説明 (Description)]

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウにアクセスするには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified Communications オペレーティング システムの管理 (Cisco Unified Communications OS Administration)] ウィンドウで、[表示 (Show)] > [IP 設定 (IP Preferences)] を選択します。

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウが表示されます。このウィンドウには、アクティブな (以前の) クエリーのレコードも表示されることがあります。

ステップ 2 データベース内のレコードをすべて表示するには、ダイアログボックスを空欄のままにして、[ステップ 3](#)に進みます。

レコードをフィルタリングまたは検索するには、次の手順を実行します。

- 最初のドロップダウン リストボックスで、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リストボックスで、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件をさらに追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加した場合、指定した条件をすべて満たしているレコードが検索されます。条件を削除する場合、最後に追加した条件を削除するには、[-] ボタンをクリックします。追加した検索条件をすべて削除するには、[フィルタのクリア (Clear Filter)] ボタンをクリックします。

ステップ 3 [検索 (Find)] をクリックします。

条件を満たしているレコードがすべて表示されます。1 ページあたりの項目の表示件数を変更するには、[ページあたりの行数 (Rows per Page)] ドロップダウン リストボックスで別の値を選択します。

[IP 設定 (IP Preferences)] の各フィールドの説明については、[表 3-6](#) を参照してください。

表 3-6 IP 設定のフィールド説明

フィールド	説明
[アプリケーション (Application)]	ポートを使用している (リッスンしている) アプリケーションの名前。
[プロトコル (Protocol)]	このポートで使用されているプロトコル (TCP や UDP など)。
[ポート番号 (Port Number)]	ポート番号 (数値)。
[タイプ (Type)]	このポートで許可されるトラフィックのタイプ。 <ul style="list-style-type: none"> • [パブリック (Public)] : すべてのトラフィックが許可される • [変換済み (Translated)] : すべてのトラフィックが許可されるが、別のポートに転送される • [プライベート (Private)] : 定義済みの一連のリモートサーバ (クラスタ内の他のノードなど) からのトラフィックのみ許可される
[変換済みポート (Translated Port)]	このポートを宛先とするトラフィックは、[ポート番号 (Port Number)] 列に表示されているポートに転送されません。このフィールドが適用されるのは、[変換済み (Translated)] タイプのポートのみです。
[ステータス (Status)]	ポートの使用状況。 <ul style="list-style-type: none"> • [有効 (Enabled)] : ファイアウォールで開かれていて、アプリケーションが使用中 • [無効 (Disabled)] : ファイアウォールでブロックされていて、未使用状態
[説明 (Description)]	ポートの使用状況に関する簡単な説明。

